

先輩職員から受験生のみなさんへ

～ 第二の故郷・青森の地で日々奮闘 ～

NOSA I 青森 家畜診療所 技師 福井 毬華 (平成27年度採用)



私が昨年度から勤務している家畜診療所は東北町にあり、獣医師は5人勤務しています。

主な業務は牛の診療、ワクチン接種、繁殖検診、損害防止事業などで、上は横浜町、下は七戸町や旧上北町まで、回るエリアも広いです。他県と違い転勤がない分、農家さんと長きにわたって信頼関係を築いていくことができます。

昨今、全国的に新卒産業動物獣医師数の減少が続き、それによる高齢化が問題視されていますが、NOSA I 青森では60代1人、50代2人、20代3人と獣医師の世代が変化しており、若い獣医師が多いことも特徴の一つです。

ここで軽く自己紹介をさせていただきますと、私は青森県出身ではなく地元は遠く離れた兵庫県です。故に言葉の壁には何回もぶち当たりましたが、農家さんの丁寧な方言講座のおかげもあり、今ではほとんどコミュニケーションには困らないようになりました。





また、大きな牛を相手にする仕事なので、女性という点で体格的にも体力的にも男性にはどうしても及ばない時も正直出てきます。こればかりは悩んでも仕方がないので自分なりに工夫して補っていくことが大事だと思います。まだ2年目という半人前の身ですが、診療所の先輩獣医師の方々に指導して頂きながら、日々の診療一つ一つが勉強の毎日です。県外の方でも、女性の方でも、問題ありませんよ！

近年農家さんも高齢化や後継ぎ不足などの理由で牛飼いをやめる方が多く、農家数の減少は加速してきています。

また、牛の病気に悩んでいる農家さんもたくさんいます。私たちの仕事は、農家さんの生活を支える収入源を守ることでもあるので、診療はもちろん、病気を未然に防げるようサポートしていかなければなりません。大変な事も多々ありますがやりがいは感じられます。ぜひ私たちと一緒に働いてみませんか？

